

Heartful

43期生学年通信 No.19 ~2021.9.10 忘れてはいけないこと。号~

* 平和学習を受けて… *

2学期が始まってすぐの総合の時間に、各クラスで平和学習に取り組みました。今回は『沖縄戦』について学びました。まず、沖縄戦中に起こってしまった集団自決についての話を実際に体験した人の話とともにビデオで見ました。思わず目をそらしたくなったり耳をふさぎたくなったりするような話でしたが、みんな目をそらさず、集中して画面を見つめていました。その後は沖縄戦を歌った島唄を聴き、そこに込められた思いを学びました。何も知らずに聴くと沖縄らしい明るさを感じる歌ですが、歌詞に隠された本当の意味を知った後に聞くと、その明るささえも涙を誘う歌に感じられましたね。この平和学習を通し、みんなが感じたことを紹介します。もう一度、平和学習で学んだことを思い出しながら読んでください。

◎ 今回の平和学習を通して感じたこと

昔から戦争のことについて結構教わっていたからある程度のことは知っていると思っていたけど、知らないこともたくさんあった。やっぱり自分は戦争を味わっていないからわからないけど映像や証言で伝わってくる怖さは、味わった人だったらもっと恐ろしかったんだろうなと思いました。証言したくないのも昔の恐ろしさを思い出したくないなどのことはあると思うけど、それを話してくれて代々受け継がれていくと戦争の恐ろしさをたくさんの人に知ってもらえるからいいことだしありがたいと思います。

今まで戦争は少し他人事のように思っていたと思う。でも今回の授業で“死”というものが身近にあったら、自分は本当に“怖い”だけでは済まないと感じた。今は平和だけれど自転車に乗るときなどに安全に運転するなど自分にできることをしていこうと思う。

今日、テレビで戦争の一部を見ただけでも、目を閉じたくなるほど苦しいのに、当時いた人の苦しきなんか考えられないほどつらいものなんだと思った。少し事件があるだけでビクビクしている現代では戦争のおそろしさなんか想像つかないくらいなんだろうなと思った。自決するほど追い詰められなければいけなかった理由が知りたい。国はどのように対策をとらなかったのか知りたい。

戦争はなぜ起きてしまうのか。それは「欲」が原因だと思った。上下関係、お金など、領土が欲しい、植民地にしたい、すべての欲が原因。現在このようなことはないが、昔の日本の欲が多すぎたことにある。人間には欲がある。この欲をコントロールする力が必要だと感じた。(歴史で習った)また、1600年ごろまでは「乱」が多かったが、技術は進んでいなかった。しかし1945年ごろになると技術が進歩してしまったのでこれが原因だと感じた。技術は正しい使い方をしないといけない。

今、私、生きてるの、幸せだ。日本に戦争の過去があることは変わらないし、亡くなった人も普通に生きたかったのかな?と思うと、私たちが今、何にもおそれずに生きてられるのってすごい幸せなことなんだと思う。(幸せは人それぞれだと思うけど)生きてる人ももう戦後75年たってるしなくなっていく人も増えていってしまうと思うから、今、本人とかに聞けてる時代の私たちは、これからの人にも忘れないようにって教えないといけないなと思った。

沖縄の人たちの苦しみや悲しみを深く感じられた。家族を亡くす悲しみ、目の前で人を失う苦しさを深く読み取れた。そこから必死で抜け出した人たちも、その出来事をずっと胸に抱えてるまま生きていけないといけないのも苦しいと思った。思い出したくないものも思い出さなければならないと思うから、苦しみや悲しみが何度も心に出てくるのが辛いと思った。

戦争についての学習は、小学校でも何度もしてきたし、中学校でもするってことは、それだけ大切なことということがわかりました。私たちにとっては、人が死ぬところを目の前で見たことがないのが当たり前だけれど、戦争のときは、人が目の前で死ぬところを見ていた人の方が多いから、この平和な時代に生まれてきた私たちって、幸せなんだなと思いました。

今まで私は沖縄は海がきれいなリゾート地で、あまり戦争で悲しんでいないと思っていた。でもそれは違って、家族を失ったりしているので悲しいこともたくさんあったことを知れてよかった。沖縄戦のことは知っていたけれど、集団自決したり、娘を殺したり、味方軍に裏切られたりして、本当に戦争はしてはいけない!改めてそう思った。平和学習で、日本ではなく、アメリカなどの他国の戦争での出来事も勉強したい。理由は、私たちはたしかに負けたが、私たちだって相手国にたくさん被害を与えたから。

小学校の頃は、アニメで学習していたから、細かいところはわからなかったけど、実写のビデオで見ると、小学校の頃に想像していたものとは全然違った。「密林を転々として生活していた」と聞いていたけど、4月から9月までの5か月間もアメリカ軍に見つからないように生活するのはすごい怖かったやろうなと思った。ガマで集団自決した人たちを見つけたアメリカ軍はどういう気持ちになったかななど思った。

沖縄戦に実際にあった人は当時もすごく怖かっただろうけど、戦争が終わったとしても、大切な人を亡くした悲しみだったり、当時のことを思い出したりなどでいつになってもつらいんだと感じた。映像をみているだけでも怖いのに現実にもその戦争の場面を見ていたとなると、比べものにならないくらい怖いのだろうし、絶対に戦争はあってはいけないものだなと思った。沖縄戦で11歳で戦争に行った人がいて、自分の年齢よりも小さい人が、戦争にいかされるというのが今では絶対あり得ないことだし、そんな時代もあったんだと感じた。

沖縄を足止めする場所としか思わず、沖縄に派遣した軍(友軍)もすぐに撤退させ、沖縄の人々を見殺しにするなど、当時の政府は恐ろしいと思いました。そんな、つらい過去を乗り越え、戦争のことを後世の人々に伝えようとする沖縄の人々は、すごいと思うし、ぼくらは、このことをしっかり理解しなければいけないと思いました。

戦争といったら原爆とか東京大空襲とかだと思っていたけど、沖縄戦でもかなりえぐいことがあったとわかった。戦争で死ぬ直前でも天皇を信じていた人がかわいそうだった。死んだ人も最後まであきらめていなかったんじゃないかと思い、そうだったらいいなと思った。

戦争は、兵士さんたちが戦うことだと思っていたけど、たくさんの一般の人にも被害があったり、「集団自決」も初めて聞いたし、なんかとても怖いなと思った。戦争で、戦って亡くなるって直接の被害だけだと思っていたけど、避難するときの道のりで亡くなる、けがをするって被害もあるし、その目で知っている人、家族が亡くなるって精神的にずっと心に残ることもあるから、戦争はダメだなと思った。

◎ これから戦争が起こらないために必要なこと

みんないろんな人に対してやさしく接する、思いやりをもつことが大切だと思う。自分たちができることは思いやりをもつ、人に優しくする、いじめをしない、ちょっとしたことで怒らないなどが、戦争につながっているかはわからないけど、少しでも意識して、減らしていけたらいいなと思いました。戦争は起こらないでほしい。

この動画や勉強したことを、未来の子どもたちに教えることだと思う。この学習を世界に広げること。

ちゃんと平和学習をする!!何もしなければ何もわからないから、このようなことがあったことを語り継ぐためにも、こう言った教育はとても大切だなと改めて思いました。小さなことでもいいからできることから始めていく!

昔戦争でおかしたあやまちの悲惨な歴史とその時代の人々の気持ちを受け継ぐことが大事だと思います。そうすればまた繰り返されることはないと思います。

外国人や外国の文化・考え方を受け入れること。友だちと協力し、考え方を受け入れる事。誰にでも優しく、自己中心的にならないこと。一人はみんなのために。みんなは一人のために。

お互いに助け合って協力して生きていく。世界でも国でも。相手を思いやる心が必要。戦争が起こった地域での思いを知ることが必要。大きなことからではなく小さなことから初めて、将来大きなことにつながることをするのが必要。

二度と戦争を繰り返さない為には、各国どうしの助け合いや、協力が大切だと思いました。戦争は、自国の貧困、領地の少なさ、資源の少なさやたくさんの理由がありますが、そのほとんどが自国での原因なので、自国が「資源がなくなった!戦争をして他国から資源をうばおう!」ではなくて、「資源がなくなった!他国に助けてもらおう」などと、なっていけたらいいのではないかと思います。

自分たちが大人になったら戦争を体験した人がいなくなってしまうので、今の間にたくさんの人から戦争の恐ろしさや命の尊さを学んで、自分たちも語り継いでいけるようにしていきたい。

近年、戦争を経験した人はどんどん減ってきていると聞く。だからぼくたちがその人たちの想いをつないでいくことがぼくたちのできることだと思う。また、戦争のことを調べることにより、戦争の知識が深まり、後の世代により多くのことを残すことができるんじゃないかと僕は思う。

二度と戦争を繰り返さないと強く思うことがまず大事だと思った。今回の平和学習で戦争のことについてより詳しく知ることができて、怖いものであったり絶対にしてはいけないものだと改めて思うことができたので、平和学習の時間はこれからも必要だろうなと思った。

毎年、戦争で亡くなられた方々に対してたくさんの追悼式が行われています。戦争の悲惨さ、平和の尊さを噛みしめ、忘れないために。これまでの平和学習を通して、きっとみんなは「もう絶対に戦争なんてしてはいけない!」と覚えていると思います。でも、世界に目を向ければ、内戦や紛争が続いている地域があります。今が平和だからこれからもずっとそれが続いていくのか。それはわかりません。10年後20年後のみんな、さらにみんなの次の世代の子どもたち…今は未来へとつながっています。戦争で実際に起こったことや当時の人々の想いを知ること、そしてそれを次の世代に伝えることが、平和な未来を守るために今からみんなができることです。今回の機会を大切に、これからも戦争に関することを積極的に知ろうとしてほしいと思います。